

来年度か

扱可能で、二五年度以降の新入生はブレザーを着用。二七年度以降は全生徒がブレザーとなる。

九月下旬に二校の校長らからなる制服検討委員会がブレザーのデザインを決める。

(島崎勝弘)

東亜同文書院と金沢について語る愛知大の藤田佳久名誉教授。金沢市の中日新聞北陸本社で。



東亜同文書院 金沢と縁深く

展示・講演会 藤田名誉教授がPR

来訪

貿易実業家の養成を図った上海の学校「東亜同文書院」の関連書物を集めた展示・講演会「東亜同文書院」と「金沢」が二十三日、金沢市広坂の県政記念館のきんぎょ館で開かれる。主催の愛知大東亜同文書院大学記念センターの元センター長で、同大の藤田佳久名誉教授(ハ)が十二日、金沢市駅西本町の中日新聞北陸本社を訪れ、展示・講演会をPRした。

同院は、清国との連携強化の動きが活発化していた一九〇一年(明治三十四)年に、主に日本人を対象とした国際ビジネススクールとして上海に誕生。全国各地で学生を募集する中、石川

でも県費で支援を受けた計約九十人の留学生在が海を渡ったとされる。

同センターは二〇〇六年から全国で展示・講演会を開いており、今回で二十回目。同院設立に尽力した関係者が記した掛け軸や、日本人留学生の学籍・成績簿などの書物約百点を展示。当時の日清関係や同院の精神を受け継いで設立した愛知大の背景がひもとける。

藤田名誉教授は「石川など各地から派遣された先人たちのおかげで幕が開いた同院が、もう一度再評価されるきっかけになれば」と話した。

展示は二十五日まで。二十四日には、同院と金沢の関わりを示す講演会も開かれる。展示・講演会は入場無料。

(柴田一樹)



取った高島さクトな仕上が銭湯の湯気にな肌触りた。後は半年に一の発行を旨指通して『お風な』と思つても多くの人公衆浴場の魅てほしい」と

日までに、組施設に五十部同組合のホー公開する。

で分煙を松にJ-T産業(一丁)ほく市の道の設備を寄贈しの葛城豊久支を訪れ、道の代表の油野和口録を手渡しはのと甲山海サービスイリ

「たばこを吸で遠慮なく吸るし、分煙がとで吸わない施設を利用する」と感謝し

、これまで同アには屋外にあった。

(島崎勝弘)

る油野和 郎市道の駅高松で

各自治体のコールセンター(問い合わせ、相談窓口) 新型コロナウイルスのワクチン接種

電話番号	対応時間
(0120)540004	毎日午前9時～午後9時
076(213)5670	平日午前9時～午後5時45分
(0120)988632	午前9時半～午後6時(日祝除く)
(0120)994846	午前9時～午後6時半(土日祝除く)
(0120)921579	午前8時半～午後6時(土日祝除く)
(0120)659910	午前9時～午後8時(日祝除く)

感染者の療養状況 [石川県内]

12日午前10時現在	人
入院	225
宿泊療養	54
高齢者施設等	9
自宅療養	6717
入院・宿泊療養予定	729

新型コロナウイルス 県内の状況

【特別講座受け付け中】

◇PC・スマホ教室＝9月24日(土)後1～3、または後3・15～5・15、上記いずれかの時間帯からお選びください。受講料7000円(税込み)

◇「日本茶の淹れ方・愉しみ方」＝10月14日(金)後1～3、受講料3000円(材料費、

講座案内
金沢中日文化センター
076(233)4650
入会金0円!

「各教室の消毒、換気、空」

「TOEICスコア」

税込み)

◇中島教授と行く文学散歩＝10月21日(金)後1～3、受講料2200円(税込み)開催場所 金沢芸芸館 【新会員募集中】

石川県産の米粉100%の生地。能登の食材をまるめて麻糸のごとく優しく包み込んだおたまで。

「たにぐちのおたまき」

おたまき

祈りのかたち
Form of prayer I

戸田 浩二